

練馬区地域公共交通計画（素案）に寄せられた意見と区の考え方について

1 区民意見反映制度に基づく意見の募集

(1) 周知方法

- ・ねりま区報（2月11日号）、区公式LINE・X（旧Twitter）、区ホームページへの掲載
- ・区民情報ひろば、区民事務所（練馬を除く。）、図書館（小竹図書館および南大泉図書館分室を除く。）、交通企画課での閲覧
- ・区立小中学生用タブレットパソコンの「ブックマーク」で閲覧、児童館での閲覧

(2) 意見の募集期間

令和8年2月12日（木）から令和8年3月12日（木）まで

(3) 意見の提出方法

持参、郵送、FAX、電子メール、LoGoフォーム（電子申請サービス）

(4) 意見の件数

119件（96名）うち子どもからの意見は106件（89名）

2 寄せられた意見の内訳（ ）内の数値は子どもからの意見数

項 目	件数
第1章 計画の概要	0（0）
第2章 区の現状	0（0）
第3章 区の公共交通が目指す姿	17（17）
第4章 今後の公共交通体系	1（0）
第5章 取組施策	57（48）
第6章 今後の進め方	1（1）
その他	43（40）
合 計	119（106）

3 意見に対する対応状況（ ）内の数値は子どもからの意見数

	項 目	件数
◎	意見の趣旨を踏まえ計画に反映しているもの	6（5）
○	素案に趣旨を掲載しているもの	45（42）
□	素案に記載はないが他の施策・事業等で既に実施しているもの	2（2）
△	事業実施等の際に検討するもの	17（12）
※	趣旨を反映できないもの	5（4）
ー	その他上記以外のもの	44（41）
	合 計	119（106）

4 寄せられた意見（要旨）と区の考え方

番号	意見の概要	区の考え方	対応 区分
第4章 今後の公共交通体系			
1	大江戸線延伸よりバス網整備を優先してほしい。	区の公共交通は、鉄道が主に東西方向に走り、路線バスが南北方向を担う交通体系となっており、交通手段の特長を生かした役割分担を行う必要があります。都営大江戸線の延伸は、区北西部の鉄道空白地域を改善するために欠かせない事業であり、早期事業化に向けた取組を引き続き進めます。路線バスについては、現在ある路線の維持を目指すとともに、利用者ニーズ等を踏まえた再編などを適宜実施し、地域に合ったサービス水準を確保していきます（取組施策2－1）。	○
第5章 取組施策			
2	南大泉地区のデマンドタクシーは持続可能性が非常に低く、効果も限定的・短期的である。	南大泉・東大泉地域におけるデマンドタクシー実証実験については、持続可能な交通を目指し、利用者ニーズを踏まえた運行計画、地域と連携した周知広報、寄付金による運行支援など、様々な対策を地域の方々と共に取り組んでいきます（取組施策1－2）。	※
3	小さなバスターミナルを配置して南北のバスと東西のバスの乗換えをしやすくする。	頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	△
4	バスのデメリットは遅れたりしていつ来るか分からないことなので、小型バスをGPS搭載して走らせるのが一番良い。	バスの位置情報は、バスロケーションシステムにより確認することが可能です。引き続き周知に取り組めます（取組施策1－4）。	○
5	ドライバー不足によるバスの減便や廃線の問題について、既存のバス会社に対する付度を払拭して、思い切った対応策を導入していく必要がある	この計画では、現在ある鉄道・バス路線の維持を目指すとともに、区の特性に合った持続可能な交通を構築することとしています。しかし、昨今の運転手不足等により、区	△

番号	意見の概要	区の考え方	対応区分
	のではないか。	内においてもバスの減便・廃止が生じています。交通事業者の経営努力や自治体による支援のみで維持していくことは難しい状況です。今後は、地域住民・事業者との協働による新たな交通手段や自動運転などの新技術の導入についても検討を進めていきます（取組施策1－2・取組施策2－1）。	
6	コラムに記載されている「自動車運送業等及び自衛隊における人材確保の取組に係る申合せ」により退職自衛隊員が雇用に結びついた例はあるのか。具体的な実績例等の記載があれば良かったのではないか。	頂いたご意見を踏まえ、退職自衛官の再就職状況について、可能な範囲で実績を記載しました（取組施策2－1）。	◎
7	補助230号線（武蔵関駅～大泉第二小学校）と補助232号線（補助135号線～大泉第二小学校）を推進し、バス路線を再編することを位置付けるべきである。	都市計画道路が整備された際には、バス事業者との調整を行い、バス路線の再編について検討していきます。	△
8	経営的視野を踏まえ、みどりバス保谷ルートのうち坂下～保谷駅北口を朝の6時30分～7時30分に2本運行させる。夜も保谷駅北口から坂下までを最終は8時30分にするなどする。	昨今のバス運転手等の担い手不足により、全国的に減便・廃止が進んでいます。みどりバスについても、協定によりバス事業者が運行しており、担い手不足の状況は同様です。このため、みどりバスの増便等を行うことは難しい状況です。	△
9	みどりバスのランニングコストの区負担について、問題解消の見通しや解決策等について区はどこまで考えているのか。西武バスの一方向的な申出による補助ではなく、区が主体的に対応策を考えてほしい。	今後、みどりバスについては、収支や利用者数の状況を踏まえ、運行計画の見直しや路線再編等を検討します。	
10	大泉に住んでおり、バスが廃止され非常に困っている。みどりバスの路線の範囲を広げれば、ドライバーを増やさなくても対応できるのではないか。	大泉町・大泉学園町地域においては、地域公共交通の確保策については、地域の方々と話し合いを進めているところです。この計画でも、重点支援地域において、デマンド交通など新たな交通手段を検討することとしています（取組施策1－2）。	○

番号	意見の概要	区の考え方	対応区分
その他			
11	中村橋駅前を広くしてバス停を作ってほしい。エスカレーターで駅までつながるようにしてほしい。ガールズバー等の電光掲示板が歩道に置かれており、景観が汚い状況になっている。鷺宮方面につながる中杉通り沿いに古くて使用されていない家が散見される。地震の際に倒壊すると思われる。中村三丁目に、行き止まりのため道路の歩道が古いまま放置されている通りがある。きれいな状態に歩道を改善してほしい。	頂いたご意見は、今後の参考とさせていただきます。	—
12	田柄通りは歩道が狭く交通量も多いため、車両の接近に強い不安を感じる。①田柄通りと田柄川幹線道路の一体的な整備検討、②田柄川幹線道路の機能向上による自動車交通の適切な誘導、③田柄通りの一方通行化による通過交通抑制、④田柄通りの歩道拡幅、⑤電柱の地中化等による歩行空間確保・バリアフリー化、⑥自転車通行帯の整備、⑦田柄第二小学校入口交差点の歩行者待機空間拡張等を提案する。		
13	区道としての管理負担が財政に影響を与えるため、クルドサックの開発道路の認定をやめるべきである。		

5 子どもからの意見と区の考え方

ばんごう 番号		いけん がいよう 意見の概要		く かんが かた 区の 考 え 方		たいおう 対応 くぶん 区分	
だい しょう く こうきょうこうつう め ざ すがた 第3章 区の公共交通が目指す姿							
1		とてもいい考 えだと思う。実現に む がんば とういけん 向けて頑張ってほしい。(ほか同意見 けん 13件)		けいかく じつげん む とりくみ すす 計画の実現に向けて取組を進め ます。		○	
2		みんなが使いやすい公 共 交通を じつげん ねり まく ぜんたい こうきょう 実現してほしい。練馬区全体に公 共 こうつう つく みどり 交通を作ってほしい。緑 のことを こうりょ 考慮してほしい。		けいかく だれ いどう この計画では、誰もが移動しや りべんせい かいてきせい か そな すい、利便性と快適性を兼ね備え た、持続可能な交通を構築するこ じぞくかのう こうつう こうちく とを基本方針として掲げていま す。鉄道・バスなど多様な交通手段 きほんほうしん かか の長 を生かし、区の特 性に合っ とくちよう い く とくせい あ た持続可能な交通を構築してい じぞくかのう こうつう こうちく きます。		○	
3		こうつうもう ふ ねり まく が い い 交通網を増やし、練馬区外にも行 きやすく安全に楽しく行ける交通に したい。					
4		としよ こうつう かくだい お年寄りのために交通を拡大して ほしい。					
だい しょう とりくみしきく 第5章 取組施策							
5		とえい おお え どせん はや えんしん 都営大江戸線を早く延伸してほし い。		とえい おお え どせん えんしん ひかり おかえき 都営大江戸線の延伸（光 が丘駅 かしよう おおいずみがくえんちようえきかん ～（仮称）大泉学園町駅間）は、 てつどうくうはくちいき かいぜん か 鉄道空白地域を改善するために欠 かせない事業です。区は、延伸の そうきじぎょうちやくしゅ む ひ つづ 早期事業着 手に向け、引き続き、 じぎょう けんとう とうきょうと 事業を 検討 している東京都に きょうりよく 協 力 していくとともに、延伸 ちいき 地域のまちづくり等に取り組みま す（取組施策1－1）。		○	
6		おお え どせん の 大江戸線を延ばしてほしい。					
7		おお え どせん はや の 大江戸線を早く延ばしてほしい。					
8		すく おお え どせん バスが少ないので、大江戸線の えんしん さつきゅう おこな 延伸を早 急に行 ってほしい。					
9		わたし す ばしよ すこ えき 私 が住んでいる場所は少し駅か はな たら ら離れているので、できれば新 しい えき けんせつ はや すす 駅の建設を早く進めてほしい。					
10		えき すく ところ えき つく 駅が少ない所 に駅を作 って、もっ なが と長くしてほしい。					
11		えき ふ 駅を増やしてほしい。					
12		ねん てつどう く ぜんたい は 20年あるなら鉄道を区全体に張り めぐ 巡らしてほしい。					
13		おお え どせん かながわけん よこはま 大江戸線を神奈川県横浜とかに の も延ばしてほしい。		おお え どせん えんしん げんざい 「大江戸線の延伸」は、現在 ひかり おかえき せいび 光 が丘駅まで整備 されている とえい おお え どせん おおいずみまち おおいずみ 都営大江戸線が、大泉町・大泉		※	
14		おお え どせん すぎなみく 大江戸線が杉並区までつながって ほしい。					

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
15	せいぶいけぶくろせん おおいずみがくえんえき 西武池袋線 の 大泉学園駅 から とえい おおえどせん おおいずみがくえんちようえき 都営大江戸線 の 大泉学園町駅 に せんろ とお 線路を通してほしい。	がくえんちようちいき とお ジェイアール 学園町地域 を 通り、 J R ひがしところざわえきほうめん えんしん てつどう 東 所 沢 駅方面へ延伸する鉄道ネ ットワーク計画です。	
16	より多くの人が移動しやすくなる のはいいことだと思うが、最寄り駅 が終点でなくなるのは少し残念。	えんしんご うんこうけいかく 延伸後の運行計画については、 てつどうじぎょうしゃ けつてい 鉄道事業者が決定するものであ り、現在、検討中と聞いています。	△
17	都営大江戸線延伸で立ち退きがあ る場所は、ほかの場所を検討してほ しい。新駅の「大泉学園町駅」は せいぶせん おおいずみがくえんえき まぎ 西武線の「大泉学園駅」と紛らわし いので別の名前にしてほしい。	おおえどせん えんしん げんざいじぎょうちゆう 大江戸線の延伸は、現在事業中 である補助第230号線の道路の下 ほうじょうだい ごうせん どうろ した どうにゆうくうかん さまざま けんとう を導入空間として様々な検討を しています。 げんじてん しんえき えきめい かり 現時点では新駅の駅名は仮の なまえ よていち ちめい つ 名前であり、予定地の地名が付け られています。 せいしき めいしやう えんしん じぎょうか 正式な名称は、延伸の事業化が き けんとう 決まってから、検討されるものと かんが 考えています。	△
18	たとえば大江戸線を延ばしても駅か ら遠い人が出るので対策が必要。タ クシーのチケットを渡してはどう か。	とえい おおえどせん しんえきよていち 都営大江戸線 の 新駅予定地 しゅうへん 周辺では、バス・タクシー・シェ アサイクルなどの多様な交通モー ドがつながる駅前広場整備による えきまえひろばせいび 交通結節機能の強化を図るととも こうつつけせつきのう きようか はか に、延伸を見据えたバス路線の えんしん みす ろせん さいへん じぎょうしゃ けんとう 再編をバス事業者と検討します。	△
19	せいぶ いずみ けいとう はいし 西武バス 泉 38系統の廃止につい て、何かすべきだ。デマンドタクシ ーやみどりバスの運行ができれば いいと思う。大江戸線の延伸も早期 じつげん 実現すべきだ。	とえい おおえどせん えんしん く 都営大江戸線 の 延伸 は、区 ほくせいぶ てつどうくうはくちいき かいぜん 北西部の鉄道空白地域を改善する ために欠かせない事業であり、 か じぎょう そうきじぎょうか む とりくみ ひ つづ 早期事業化に向けた取組を引き続 すす き進めます。 おおいずみまち おおいずみがくえんちようちいき 大泉町・大泉学園町地域にお いては、ちいきこうきょうこうつう かくほさく 地域公共交通の確保策に ちいき かたがた はなしあ すす ついて地域の方々と話し合いを進め ているところです。この計画でも、 けいかく じゅうてんしえんちいき 重点支援地域において、デマンド	○

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かつ 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
		こうつう あら こうつうしゅだん けんとう 交通など新たな交通手段を検討することとしています（取組施策1－2）。	
20	ふみきり せいがせん 踏切をなくしてほしい。西武線を地下にしてほしい。がっこうちか みち 学校近くの道がせま こわ ほどう つく 狭くバスが怖いので歩道を作してほしい。	ふみきりしゃだん こうつうじゅうたい 踏切遮断による交通渋滞やふみきり じ こ きけんせいとう かいしやう 踏切事故の危険性等の解消には、てつどう れんぞくりつたい こう さ か ゆうこう 鉄道の連続立体交差化が有効です。 げんざい と てつどうじぎやうしゃ れんけい 現在は、都や鉄道事業者と連携し、せいぶしんじゅくせん いおぎえき せいぶ 西武新宿線（井荻駅～西武やぎさわえきかん こうか か れんぞくりつたい 柳沢駅間）を高架化する連続立体こうさじぎやう すす こうさ 交差事業を進めるとともに、交差としけいかくどうろ せいび えんかつ する都市計画道路を整備し、円滑な交通と歩道整備による安全で かいてき ほこうしゃくうかん かくほ 快適な歩行者空間を確保するなどせいび すす 整備を進めています。 また、としけいかくどうろ せいび 都市計画道路などの整備により、だれ あんぜん かいてき 誰もが安全かつ快適につうこう ほどう じてんしゃつうこううかん 通行できる歩道、自転車通行空間かくほ と く の確保に取り組んでいます。	—
21	こうつう せんざい デマンド交通やみどりバスの存在し しゅうち た を知らなかった。周知が足りていないと思う。おも	みどりバスは多くの方にご利用いただき、「みどりバス」というあいしょう くみん かつがた ひろ した 愛称も区民の方々に広く親しまれています。デマンドタクシーについては、より多くの方を知っていただけよう、ちいき れんけい 地域と連携したしゅうちこうほう と く 周知広報などに取り組んでいます。とりくみしやく ひ つづ （取組施策1－2）。引き続き、エヌエヌエス く とう かつよう SNS、区のイベント等も活用し、しゅうち と く 周知に取り組めます。	○
22	としよ つか デマンドタクシーをお年寄りに使えるようにおんせいたいおう 音声対応にしてほしい。	みなみおおいずみ ひがしおおいずみ ちいき 南大泉・東大泉地域におけるデマンドタクシーじっしょうじっけん 実証実験はでんわ よやく 電話で予約できるようになってい	◎
23	よやく こうれいしゃ デマンドタクシーの予約は高齢者にもりよう 利用しやすいようにした方が良	かいいんとうろく ほうほう よやく ほか、会員登録の方法や予約	

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
	い。	ほうほう そうさ こま かた 方法のアプリ操作でお困りの方を たいしょう こべつそうだんかい かいさい 対象に個別相談会を開催してい ます。 いただ いけん ふ 頂いたご意見を踏まえ、ア プリ 操作の個別相談会に関する きさい ついか こうれいしゃ かた 記載を追加しました。高齢者の方 にも使いやすい仕組みとなるよ う、今後も工夫していきます(取組 しさく 施策1-2)。	
24	デマンドタクシーの予約システム こうれいしゃ やさ を高齢者にも優しくしてほしい。		
25	予約制乗合タクシーは、スマホが つか ひと すす 使いにくい人もいるのでお勧めしな い。		
26	予約タクシーの予約をスマホ以外 でもできるようにしてほしい。		
27	くるま こ ばしょ おお 車が混んでいる場所が多いので、 グリーンスローモビリティはもう少 かんが し考えてほしい。	グリーンスローモビリティは じそく キロメートルみ まん こうどう はし 時速20 k m 未満で公道を走るこ とができる電動車を活用した小さ いどう こうつうりよう おお な移動サービスで、交通量の多い かんせんどうろ かつよう かだい 幹線道路での活用には課題があり ます。 いただ いけん こんご さんこう 参考とさせていただきます。	△
28	こ でのんしゃちゃん やす 子どもの電車賃を安くしたり、ア ニメとのコラボイベントで集客し たり、とお い でのんしゃちゃん やす 遠くへ行くと電車賃が安くな しく ていあん る仕組みを提案したりするといいと おも 思う。	いただ いけん こうつうじぎょうしゃ 頂いたご意見は、交通事業者に つた お伝えします。	—
29	ねりま 練馬のいいところをYouTubeに とうこう 投稿してほしい。	ひ つづ かんけいぶしょ れんけい く 引き続き関係部署と連携し、区 みりよく はっしん と く の魅力について発信に取り組んで いきます。	—
30	でんしゃ のりか たいへん のりか 電車の乗換えが大変だから乗換え をスムーズにしたい。	けいかく たよう こうつうしゅだん この計画では、多様な交通手段 のりか かいでき のスムーズな乗換えなど、快適に りよう かんきょう せいび めざ 利用できる環境の整備を目指し ていきます(取組しさく とりくみしさく 施策1-4)。	○
31	えき ぐうかん せいび ぐたいでき 「駅まち空間の整備」の具体的な とりくみ し 取組を知りたい。	とりくみしさく えき ちゅうしん 取組施策1-4では、駅を中心 いどう えんかつ とする移動を円滑にするだけでな く、ちいきじゅうみん ほうもんしゃ 地域住民や訪問者にとって りべんせい たか かんきょう そうしゅつ 利便性の高い環境を創出するこ とを掲げています。具体的には、 かか ぐたいでき 駅とまちをスムーズにつなぐ	○

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かつ 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
		ほこうしゃ 歩行者デッキ、デジタル技術 ^{ぎじゅつ} を かつよう 活用した案内サインなどをイメージ しています。	
32	えきまえ 駅前などに商業施設 ^{しょうぎょうしせつ} を増 ^ふ やして ほしい。	この計画 ^{けいかく} では、取組 ^{とりくみ} の方向性 ^{ほうこうせい} と して、駅周辺 ^{えきしゅうへん} に商業サービス 施設 ^{しせつ} や公共施設 ^{こうきょうしせつ} などを整備 ^{せいび} し、 ちいき 地域の個性 ^{こせい} が感じ ^{かん} られる駅まち くうかん 空間 ^{えき} をつくることとしています。	○
33	せいぶしんじゅくせんえんせん むさしせき 西武新宿線沿線（武蔵関・ かみしゃくじい す ひと べんり 上石神井）に住 ^す んでいる人にも便利 になるよう計画 ^{けいかく} を考 ^{かんが} えてほしい。	せいぶしんじゅくせんえんせんちいき れんぞく 西武新宿線沿線地域 ^{ちいき} では、連続 ^{れんぞく} 立体交差事業 ^{りつたいこうさじぎょうとう} 等の進 ^{しん} 捗 ^{ちよく} に合わせ、 かくえきしゅうへん ちいきとくせい い 各駅周辺 ^{かくえきしゅうへん} の地域特性 ^{ちいきとくせい} を生 ^い かした まちづくりを推進 ^{すいしん} します（取組 ^{とりくみ} 施策 ^{しさく} 1－4）。この計画 ^{けいかく} に基づき、 だれ いどう りべんせい 誰もが移動 ^{いどう} しやすい、利便性 ^{りべんせい} と かいてきせい か そな じぞくかのう 快適性 ^{かいてきせい} を兼ね備 ^か えた、持続可能 ^{じぞくかのう} な こうつう こうちく 交通 ^{こうつう} を構築 ^{こうちく} します。	○
34	いけぶくろ い でんしゃ いけ 池袋 ^{いけぶくろ} に行く電車 ^い のホームには「池 ぶくろ 袋 ^か ホーム」と書 ^か いてほしい。	この計画 ^{けいかく} では、分 ^わ かりやすい 案内サイン ^{あんない} の整備 ^{せいび} に取り組 ^と むこと としています（取組 ^{とりくみ} 施策 ^{しさく} 1－4）。	○
35	でんしゃ こうれいしやゆうせんしやりよう 電車 ^{でんしゃ} の高齢者優先車 ^{こうれいしやゆうせんしやりよう} 両 ^{りやう} をもっと わ 分 ^わ かりやすくしてほしい。	いただ いけん てつどうじぎょうしゃ 頂 ^{いただ} いたご意見 ^{いけん} は、鉄道事業者 ^{てつどうじぎょうしゃ} にお つた 伝え ^{つた} えます。	○
36	からだ ふじゅう ひと としよ ひと 体 ^{からだ} が不自由 ^{ふじゅう} な人 ^{ひと} やお年寄 ^{としよ} りの人 ^{ひと} だれ あんぜん あんしん おおえどせん が誰 ^{だれ} でも安全 ^{あんぜん} に安心 ^{あんしん} して大江戸線 ^{おおえどせん} や タクシー、バスに乘 ^の れるようにして ほしい。	この計画 ^{けいかく} では、だれ あんしん 快適 ^{かいてき} に移動 ^{いどう} できる環 ^{かん} 境 ^{きやう} の整備 ^{せいび} に む てつどうえき えきしゅうへん さら 向け ^む 、鉄道駅 ^{てつどうえき} や駅周辺 ^{えきしゅうへん} の更 ^{さら} なるバ リアフリー化 ^か を促 ^{そくしん} 進 ^{しん} することとし ています（取組 ^{とりくみ} 施策 ^{しさく} 1－5）。	○
37	スロープ ^ふ を増 ^ふ やしてほしい。		
38	なかむらばしえき 中村橋駅 ^{なかむらばしえき} にホームドア ^{はや} を早 ^{はや} くつけ てほしい。	なかむらばしえき れいわ 中村橋駅 ^{なかむらばしえき} のホームドア ^{れいわ} は、令和 ^{れいわ} ねんどかどうよてい 8年度稼働 ^{ねんどかどうよてい} 予定 ^{じやうほうはっしんとう} となっ ています とりくみしさく （取組 ^{とりくみ} 施策 ^{しさく} 1－5）。	○
39	どのように魅力 ^{みりよく} を伝 ^{つた} えて、公共 ^{こうきやう} 交通機関 ^{こうつうきかん} の担 ^{にな} い手 ^て を増 ^ふ やすのか。	く エスエヌエスとう かつよう 区 ^く のイベント ^{エスエヌエスとう} やSNS ^{かつよう} 等を活用 ^{かつよう} し、運 ^{うん} 転 ^{てん} 手 ^{しゅ} 採 ^{さい} 用の情 ^{じやう} 報 ^{ほう} 発 ^{はつ} 信 ^{しん} 等を おこな 行 ^{おこな} います。また、バス事業者 ^{じぎょうしゃ} で	○
40	うんてんしゅ きゅうりやう すこ バス ^{うんてんしゅ} の運 ^{きゅうりやう} 転 ^{りやう} 手 ^{すこ} の給 ^{すこ} 料 ^{りやう} をもう少 ^{すこ} し		

ばんごう 番号	いけんがいよう 意見の概要	くかんがかた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
	あ 上げてほしい。そうすればひとであつ まると思う。	は、しよにんきゆうひきあとりくみ は、初任給引上げの取組などが じっしひつづこうつう 実施されています。引き続き、交通 じぎょうしゃとうきょうとれんけいになて 事業者や東京都と連携し、担い手 かくほとりくみじっし 確保につながる取組を実施してい きます（取組施策2－1）。	
41	バスがうんこうばしょふ 運行する場所を増やしてほ しい。	このけいかくげんざいてつどう この計画では、現在ある鉄道・バ ろせんいじめぎ ス路線の維持を目指すとともに、 くどくせいあじぞくかのうこうつう 区の特性に合った持続可能な交通 こうちく を構築することとしています。し さつこんうんでんしゅぶそくとう かし、昨今の運転手不足等により、 くないげんびんはいし 区内においてもバスの減便・廃止 しょうこうつうじぎょうしゃ が生じています。交通事業者の けいえいどりよくじちたいしえん 経営努力や自治体による支援のみ いじむずか で維持していくことは難 じょうきょうこんごちいきじゅうみん 状況です。今後は、地域住民・ じぎょうしゃきょうどうあら 事業者との協働による新たな こうつうしゅだんじどううんでんしんぎじゅつ 交通手段や自動運転などの新技術 どうにゅうけんとうすす の導入についても検討を進めて いります（とりくみしさくとりくみ 施策2－1）。	△
42	バスのろせんふ 路線を増やしてほしい。		
43	バスやでんしゃろせんふ 電車などの路線を増やして ほしい。		
44	ねりまくじゅうだんろせんふ 練馬区を縦断する路線を増やし てほしい。		
45	ほんすうふ バスの本数を増やしてもらいた い。		
46	ほんすうふ バスの本数を増やしてほしい。		
47	ほんすうおお バスの本数を多くしてほしい。		
48	わたしへいわだいすなら 私は平和台に住んでいます。習い ごとい 事へバスで行っているので、バスが なくなったらこま困ります。		
49	こうつうよこうつうじこ 交通を良くすることは交通事故を なくすだいいっぽおも なくす第一歩だと思う。	このけいかくあんぜんかいてきく この計画では安全・快適で暮ら しやすいまちの実現を将来像と しており、とりくみしさく しており、取組施策2－2では、 こうきょうこうつうやくわりあんぜんの 公共交通の役割、安全な乗り降り ほうほうこうつうないよう の方法、交通マナーといった内容 わ を分かりやすく説明していくこと としています。	○
50	こうつうよあんぜん 交通をもっと良く安全にしてほし い。		
51	しんごうむしひとあぶ 信号無視をする人がいて危ない。		
52	くるまじこお 車の事故を起こさないようにし てほしい。		
だいしょうこんごすすかた 第6章 今後の進め方			
53	おもねんかん いいと思うが、20年間をもっと たんしゆくかね 短縮できないか。お金がたくさんか かりそう。	とえいおおえどせんえんしんれんぞくりつたい 都営大江戸線の延伸・連続立体 こうさじぎょうどうろせいびこうつう 交差事業・道路整備など、交通イン せいびながじかんよう フラの整備には長い時間を要しま す。たんきちゅうきちようきくぶん 短期・中期・長期に区分し、 だんかいてきかくしさくじっし 段階的に各施策を実施します。ま	※

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
		た、計画作成から5年間を目途に 全体の評価・検証を行い、必要に 応じて計画・目標値を一部見直す こととしています。	
その他			
54	地下鉄にグリーン車をつけてほしい。	頂いたご意見は、交通事業者にお伝えします。	—
55	西武線の電車の柄がお花だと見ていて楽しい。		
56	バスの座席に傘立てがほしい。 二人掛けの座席を広くしてほしい。		
57	連節バスを作ってほしい。天井がオープンバスがいい。		
58	町のことを教えながらバスを運転すると飽きないからいいと思う。		
59	バスの中でご飯を食べたい。	ほかのお客様の迷惑になったり、車内が汚れたりしてしまうため、原則として路線バスでの食事はできません。	—
60	バスの中で無料でご飯を出してほしい。		
61	交通費を下げしてほしい。	交通機関の運賃は、それぞれの交通事業者が国のルールに基づいて決めています。頂いたご意見は交通事業者にお伝えします。	—
62	物価を安くして、新しい電車やバスを作してほしい。		
63	バスなどの交通料金を安くしてほしい。		
64	バス料金を100円台にしてほしい。		
65	タクシーを安くしてほしい。		
66	タクシーの値段を下げしてほしい。		
67	高齢者はタクシー料金を無料にしてほしい。		
68	タクシーを無料にしてほしい。		
69	高齢者にも楽にタクシーに乗ってもらうために、タクシーを予約制にすればいいと思う。	タクシーの利用に当たり、既にアプリや電話による予約が可能となっています。	□

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かつ 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
70	こうれいしゃ わ 高齢者が分かりやすいようなタク シーの予約方法を作してほしい。		
71	タクシーの予約を高齢者優先にし てほしい。	こうきょうこうつう こうれいしゃ 公共交通は、高齢者だけでなく	—
72	デマンドタクシーやA I 翻訳ディ スプレイは良い取組だと思ふ。 こうれいしゃせんよう どうにゅう 高齢者専用タクシーも導入してほ しい。	こどもや子育て世代など、幅広い 方々が利用するものです。頂いた ご意見は、交通事業者にお伝えし ます。	
73	いいと思ふ。タクシーの車高が少 し高いので、変えてもいいのでは。	頂いたご意見は、交通事業者に お伝えします。	—
74	タクシーが少なく、予約しても来 るまでに時間がかかって不便なので 対策してほしい。		
75	電車のベビーカースペースを先頭 や最後尾以外にも増やしてほしい。 バスにベビーカー用の板があった方 が良い。		
76	壊れた信号機を直してほしい。	おうだんほどう しんごうき けいさつ たんとう 横断歩道・信号機は警察が担当	—
77	横断歩道・信号の場所・位置が気 になった。	しています。お近くの交番にご相 談ください。	
78	車が多い道路に信号がないので、 つけてほしい。		
79	練馬区をもっとより良くするため には、練馬区に住む私たちの心が 大切だと思ひます。	この計画では、誰もが移動しや すい、利便性と快適性を兼ね備え た、持続可能な交通を構築するこ とを基本方針として掲げていま す。計画の実現に向け、区民の方々 と連携して取組を進めていきま す。頂いたご意見は、今後の参考 とさせていただきます。	—
80	信号のない交差点に止まれの看板 が欲しい。	頂いたご意見は、今後の参考と させていただきます。	—
81	横断歩道の間が広い場所には		

ばんごう 番号	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
	ほどきょう ついか ほど せいび すす 歩道橋を追加し、歩道の整備を進めてほしい。		
82	ねりまえきちか くるまどお おお 練馬駅近くは車通りが多く じてんしゃ あぶ じてんしゃせんよう 自転車がないので、自転車専用 どうろ へいせつ 道路を併設してほしい。		
83	てんじ じょう じてんしゃ たいさく 点字ブロック上の自転車の対策 をしてほしい。		
84	ほど ひろ じてんしゃよう 歩道を広くしてほしい。自転車用 どうろ ひろ くぎ あんぜん の道路を広くして区切って安全にし てほしい。		
85	きゅう さかみち はんたいがわ かいだん せっち 急な坂道の反対側に階段を設置 してほしい。		
86	かいだん すべ だい 階段を滑り台にして、クッション お を置いてほしい。		
87	こうえん ほ 公園が欲しいです。		
88	こうえん ほ おも 公園が欲しいと思った。		
89	えきまえ こ あそ こうえん つく 駅前に子どもが遊べる公園を造っ てほしい。		
90	つか こうえん ふ ボールが使える公園を増やしてほ しい。ひと くるまどお おお みち と広くしてほしい。練馬にバスケッ ひろ ねりま トゴールを増やしてほしい。公園の ちか くら みち ほそ みち でんとう 近くや、暗い道・細い道には、電灯を つけてもっと明るくして、防犯にと あか ぼうはん り組んでほしい。		
91	いえ がっこう ある やく ぶん 家から学校まで歩いて約20分かか なつ あつ たいへん なつ さいとうこう とき り、夏は暑くて大変。夏の再登校の時 だけでも自転車通学をありにしてい じてんしゃつうがく ほしい。		
92	ある す 歩きたばこ、たばこのポイ捨てを やめよう。		
93	すこ しょくひん さくげん 少しでも食品ロス削減をしてい かなければいけないと思います。 おも		